



## セラミックチャイナ2017出展

新しいマーケットへの挑戦。

シルクスクリーン、インクジェットプリンティング、ハンドメイドが主流のセラミック業界において、KIPが持つ独自技術でありますドライトナー方式は、この業界に変革をもたらすことと確信を持っており、また、この巨大な市場は弊社にとっても将来の重要なマーケットの1つと捉えております。

この度、その絶好の機会を得ることが出来ました。  
2017年6月1日～4日、中国最大のセラミック展示会でありますセラミックチャイナ2017（広州）に以下の2機種のKIP新製品を出展致しました。

KIP DDP480：デジタルデカールプリンタ（立体物へのイメージ作成用デカール紙プリンタ）

KIP CP2200：デジタルタイルイメージングシステム（タイルへ直接デジタルイメージを作成）



弊社が培ってきたプリンティング技術、カラーマネジメント技術に更に磨きをかけ、このセラミック市場に新たな変革をもたらし、新たな価値を創造する事が出来ると信じております。

今回この世界最大の1つである同展示会において、セラミック業界のお客様にも大変ご好評を頂く事が出来ました。今後更なる市場への展開を進めていきますので、どうぞご期待下さい。



中国をはじめ、日本含め各国からも多くの方々にご来場頂きました事、感謝申し上げます。